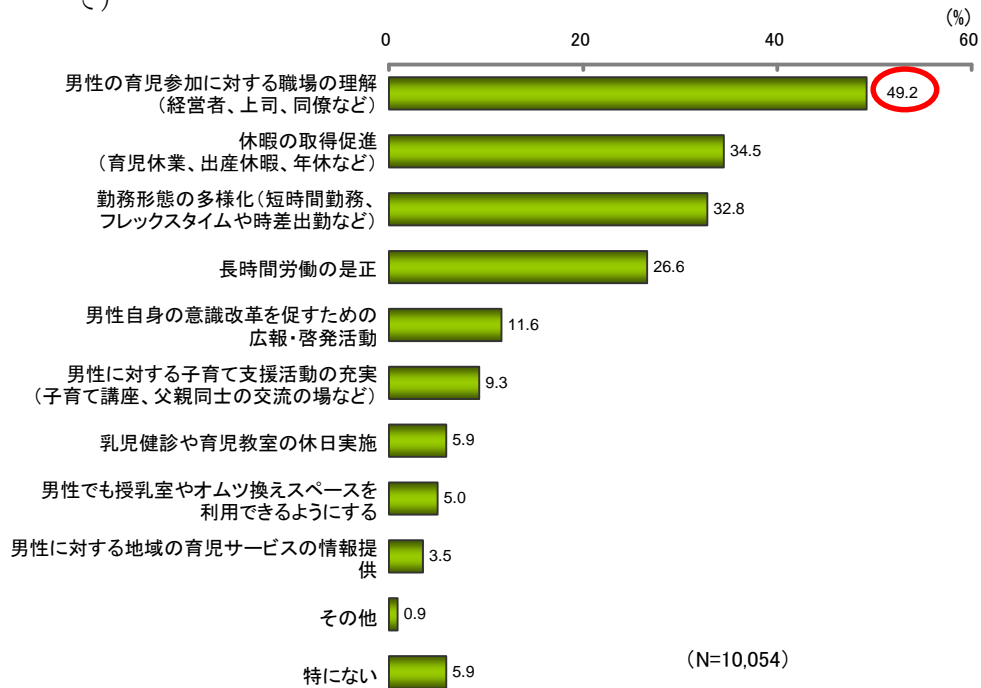


3. 男性の育児参加

Q22 あなたは、男性の育児参加を促すためにはどのようにしたらよいと思いますか。次の中からあてはまるものを2つまでお選びください。（2つまで）



男性の育児参加を促す対策としては、「男性の育児参加に対する職場の理解（経営者、上司、同僚など）」が 49.2%と最も多くあげられ、以下「休暇の取得促進（育児休業、出産休暇、年休など）」（34.5%）、「勤務形態の多様化（短時間勤務、フレックスタイムや時差出勤など）」（32.8%）、「長時間労働の是正」（26.6%）の順となっている。

男女別に上位 5 項目をみると、回答順位に大きな差はみられないが、男女とも第 1 位の「男性の育児参加に対する職場の理解」（男性 43.7%、女性 54.8%）は男性より女性が、ともに第 4 位の「長時間労働の是正」（同 32.4%、20.8%）は女性より男性が、それぞれ 10 ポイント以上上回っている（図表 3-1）。

図表 3-1 男性の育児参加推進策：上位 5 項目（男女別）

【男女別】

	N	1位		2位		3位		4位		5位	
男性	5,067	男性の育児参加に対する職場の理解	43.7	休暇の取得促進	35.8	勤務形態の多様化	34.9	長時間労働の是正	32.4	男性に対する子育て支援活動の充実	8.3
女性	4,987	男性の育児参加に対する職場の理解	54.8	休暇の取得促進	33.2	勤務形態の多様化	30.7	長時間労働の是正	20.8	男性自身の意識改革を促す広報活動	15.0

(%)

性・年代別に上位 5 項目をみると、いずれの年代でも「男性の育児参加に対する職場の理解」が第 1 位を占めており、男性より女性に多くあげられている（図表 3-2）。また、男性の 30 代以上と女性の 40 代では「勤務形態の多様化」が第 2 位となっている。

図表 3-2 男性の育児参加推進策：上位 5 項目（性・年代別）

【性／年代別】

	N	1位		2位		3位		4位		5位		
男性	20代	1,716	男性の育児参加に対する職場の理解	44.1	休暇の取得促進	40.9	長時間労働の是正	34.2	勤務形態の多様化	31.3	男性に対する子育て支援活動の充実	8.6
	30代	1,692	男性の育児参加に対する職場の理解	44.6	勤務形態の多様化	37.4	休暇の取得促進	35.3	長時間労働の是正	31.6	男性に対する子育て支援活動の充実	7.2
	40代	1,659	男性の育児参加に対する職場の理解	42.4	勤務形態の多様化	36.0	長時間労働の是正	31.4	休暇の取得促進	31.0	男性自身の意識改革を促す広報活動	10.2
女性	20代	1,700	男性の育児参加に対する職場の理解	53.5	休暇の取得促進	41.3	勤務形態の多様化	27.2	長時間労働の是正	21.5	男性に対する子育て支援活動の充実	11.6
	30代	1,659	男性の育児参加に対する職場の理解	55.5	休暇の取得促進	33.6	勤務形態の多様化	31.9	長時間労働の是正	22.2	男性自身の意識改革を促す広報活動	13.1
	40代	1,628	男性の育児参加に対する職場の理解	55.5	勤務形態の多様化	33.2	休暇の取得促進	24.4	男性自身の意識改革を促す広報活動	22.9	長時間労働の是正	18.5

(%)

性・就労状況別に上位5項目をみても、男女ともいずれの属性でも「男性の育児参加に対する職場の理解」が第1位となっている（図表3-3）。

自営業等の男女と女性の学生では「勤務形態の多様化」が、無職の男性では「長時間労働の是正」が、それぞれ第2位にあげられている。

また、学生以外の女性では、「男性自身の意識改革を促すための広報・啓発活動」が同じ属性の男性より多くあげられている。

図表3-3 男性の育児参加推進策：上位5項目（性・就労状況別）

【性／就労状況別】

		N	1位	2位	3位	4位	5位
男性	正規従業員	3,718	男性の育児参加に対する職場の理解 42.7	休暇の取得促進 36.7	勤務形態の多様化 35.5	長時間労働の是正 33.8	男性に対する子育て支援活動の充実 8.3
	非正規従業員	415	男性の育児参加に対する職場の理解 42.7	休暇の取得促進 35.4	勤務形態の多様化 34.2	長時間労働の是正 30.4	男性に対する子育て支援活動の充実 8.0
	自営業等	474	男性の育児参加に対する職場の理解 44.7	勤務形態の多様化 33.5	休暇の取得促進 29.5	長時間労働の是正 23.6	男性自身の意識改革を促す広報活動 9.9
	学生	252	男性の育児参加に対する職場の理解 54.4	休暇の取得促進 37.7	勤務形態の多様化 32.9	長時間労働の是正 31.0	男性に対する子育て支援活動の充実 9.5
	無職	208	男性の育児参加に対する職場の理解 49.5	長時間労働の是正 34.1	休暇の取得促進 31.7	勤務形態の多様化 29.8	男性自身の意識改革を促す広報活動 9.6
女性	正規従業員	1,136	男性の育児参加に対する職場の理解 55.2	休暇の取得促進 31.2	勤務形態の多様化 30.8	長時間労働の是正 20.7	男性自身の意識改革を促す広報活動 16.1
	非正規従業員	1,417	男性の育児参加に対する職場の理解 54.4	休暇の取得促進 34.8	勤務形態の多様化 31.2	長時間労働の是正 18.3	男性自身の意識改革を促す広報活動 15.7
	自営業等	266	男性の育児参加に対する職場の理解 59.4	勤務形態の多様化 28.2	休暇の取得促進 21.4	男性自身の意識改革を促す広報活動 21.1	長時間労働の是正 16.5
	学生	181	男性の育児参加に対する職場の理解 62.4	勤務形態の多様化 37.0	休暇の取得促進 35.4	長時間労働の是正 20.4	男性に対する子育て支援活動の充実 16.6
	無職	1,987	男性の育児参加に対する職場の理解 53.5	休暇の取得促進 34.7	勤務形態の多様化 30.1	長時間労働の是正 23.2	男性自身の意識改革を促す広報活動 13.7

(%)

さらに、性・共働き状況別に上位 5 項目をみると、男女ともいずれの層でも「男性の育児参加に対する職場の理解」が第 1 位にあげられている（図表 3-4）。

夫婦とも正規従業員である男性では上位 4 項目（「男性の育児参加に対する職場の理解」（39.5%）、「長時間労働の是正」（35.7%）、「休暇の取得促進」（35.2%）、「勤務形態の多様化」（35.1%））がいずれも 3 割台で、順位による差がみられない。

一方、女性ではいずれの属性でも「男性の育児参加に対する職場の理解」が 5 割台で第 1 位と目立って多くあげられ、共働き状況よりも男女差による意識の違いが大きくなっているようである。

図表 3-4 男性の育児参加推進策：上位 5 項目（性・共働き状況別）

【性／共働き状況別】		N	1位	2位	3位	4位	5位
男性	夫婦とも正規従業員	928	男性の育児参加に対する職場の理解 39.5	長時間労働の是正 35.7	休暇の取得促進 35.2	勤務形態の多様化 35.1	男性に対する子育て支援活動の充実 8.7
	いずれかが正規従業員	765	男性の育児参加に対する職場の理解 45.6	休暇の取得促進 40.1	勤務形態の多様化 35.6	長時間労働の是正 30.1	男性自身の意識改革を促す広報活動 10.5
	夫婦とも正規従業員以外	190	男性の育児参加に対する職場の理解 45.8	休暇の取得促進 31.1	勤務形態の多様化 27.4	長時間労働の是正 20.5	男性に対する子育て支援活動の充実 10.0 男性自身の意識改革を促す広報活動 10.0
	一人働き	1,205	男性の育児参加に対する職場の理解 44.1	休暇の取得促進 38.9	勤務形態の多様化 34.1	長時間労働の是正 32.0	男性に対する子育て支援活動の充実 7.8
	夫婦とも無職	41*	男性の育児参加に対する職場の理解 56.1	勤務形態の多様化 31.7	休暇の取得促進 29.3	長時間労働の是正 26.8	男性に対する子育て支援活動の充実 19.5
女性	夫婦とも正規従業員	392	男性の育児参加に対する職場の理解 53.6	休暇の取得促進 32.1	勤務形態の多様化 31.9	長時間労働の是正 21.7	男性自身の意識改革を促す広報活動 14.3
	いずれかが正規従業員	791	男性の育児参加に対する職場の理解 54.4	休暇の取得促進 33.8	勤務形態の多様化 33.0	長時間労働の是正 21.0	男性自身の意識改革を促す広報活動 15.3
	夫婦とも正規従業員以外	251	男性の育児参加に対する職場の理解 54.2	休暇の取得促進 33.1	勤務形態の多様化 27.1	男性自身の意識改革を促す広報活動 19.1	長時間労働の是正 15.5
	一人働き	1,686	男性の育児参加に対する職場の理解 52.4	休暇の取得促進 35.6	勤務形態の多様化 30.4	長時間労働の是正 24.0	男性自身の意識改革を促す広報活動 13.2
	夫婦とも無職	107	男性の育児参加に対する職場の理解 52.3	休暇の取得促進 34.6	長時間労働の是正 26.2	勤務形態の多様化 26.2	乳児健診や育児教室の休日実施 12.1 男性自身の意識改革を促す広報活動 12.1

(%)

*サンプル数が少ないため参考値